

# K-ふれあいネット

上都賀教育事務所ふれあい学習課

鹿沼市今宮町1664-1 Tel 0289-62-7167

## ふれあい学習ネットワークを開催しました！

2月9日（月）鹿沼市民文化センターにて、「インタビューフォーラム」、「事例発表」、「受講者報告」という内容で開催しました。

### ● インタビューフォーラム

「学校支援ボランティアによる学習支援の可能性を探る」というテーマで、日光市立大沢中学校の取組について、山本忍教頭、地域コーディネーターの文挾信子氏、学校支援ボランティアの神林すみ子氏から発表をしていただきました。三者の発表をお聴きして、・ボランティアに対しての感謝のこぼれ、職員室の居心地などの雰囲気も連携のパイプを太くしていると感じた…。・地域を意識した取組で大きな成果を得ているのだな…。・継続的な授業支援の在り方について学ぶことができた…。・教員とコーディネーター、ボランティアが、同じ気持ちをもって子どもたちと関わりを持とうとする姿勢がいかに大切であるかが分かった…。などの感想を聞くことができました。



地域の大切さ、地域とつながることの大切さを再確認できました。

学校課題の解決のために、学校支援ボランティアをお願いしています。



### ● 事例発表

日光市立南原小学校で作成した、「学校発信型 地域連携小冊子『南原UP!』」について、関孝和校長と地域連携教員の瀬楽治弘教諭に紹介していただきました。関校長の想いや具体化していった瀬楽教諭のチーム南原としての取組等について発表いただきました。

参加者からは、家庭や地域に対して学校がしてもらいたいことを具体的に記載してあるところが大変参考になりました。自校でも生かせる面が多くあります。少しずつ自校化していきたいと思えます。など、たくさんの感想や質問が寄せられました。



### ● 受講者報告

今年度、宇都宮大学で社会教育主事講習を受講した上都賀地区の14名の教員・行政職員に、「社会教育主事講習を受講して」というテーマで報告をいただきました。



講習後に、ちょっぴり取り組んだこととして、

- ・自身の居住地区で育成会活動や地域の神社の初詣準備に参加してみた…。
  - ・積極的に職員だけでなく、地域の方々にコミュニケーションを取るよう心がけた…。
  - ・アイスブレイクを実際に研修会等で行った。
- など、それぞれができることに取り組まれていました。



# 「とちぎ子どもの未来創造大学」拡大中!

今年度からスタートした「とちぎ子どもの未来創造大学」は、大変多くの子どもたちに本物にふれる学びの機会を提供し、無事に終了しました。そして、次年度はさらに規模を広げ、発展していく予定です。皆さまの周りの子どもたちへ、ぜひ紹介していただきたいと思います。

## 平成26年度の講座は大にぎわい!!

- ①スタートアップ講座 (約 1,400 名参加)  
平成 26 年 7 月 12 日 栃木県総合文化センター
- ②「本物」体験講座 (各機関が会場の講座)  
23 機関で 63 講座を開催し、1,120 名が参加
- ③出前講座 (県内各地の公民館等が会場の講座)  
18 講座で 327 名が参加
- ④特別体験学習 (4 単位以上取得した子から抽選)  
JAXA、日本科学未来館、県立博物館へ  
40 名ずつ 120 名が参加
- ⑤受講者交流学習 (約 250 名参加)  
平成 27 年 2 月 21 日 栃木県子ども総合科学館

講座に参加するとシールがもらえます。そのシール 1 枚が 1 単位。「学びのパスポート」に貼って、単位をためていきます。



宇宙飛行士の山崎直子さんが、宇宙の話がたくさんしてくださいました!



上都賀地区では、7 月 23 日に日光市中央公民館で 8 月 6 日に鹿沼市民文化センターで「会話をし、梯子登りもする 170cm 人型ロボット、及び 30cm 人型ロボット講座」が開催されました!

平成 27 年度も、今年度の流れと同様に開催予定。今年度の理系コースに加え、文系コース (文学・芸術・歴史・考古学・地理・社会) や学び方コース (課題追求や解決方法など) を予定しています。どうぞお楽しみに。詳細は、とちぎ子どもの未来創造大学のホームページをご覧ください。

## 上都賀地区親学習プログラム指導者フォローアップ研修

2 月 5 日 (木)、日光市中央公民館にて「上都賀地区親学習プログラム指導者フォローアップ研修」を開催しました。親学習プログラム指導者研修修了生を対象に、ファシリテーション力のアップと新規プログラムの開発をテーマに実施しました。始めに、家庭教育支援プログラムに「人権教育の視点」を組み込んでいけるような「人権ワークショップ」を体験していただき、特にアイスブレイクへの組み込み方を学んでいただきました。その後、両市にとっての新規親学習プログラムを体験し、それをアレンジしていただきました。

次年度、新規プログラムとしての実践が期待されます。

他の人のつくったプログラムをアレンジすることで、私たちのチームの大切にしている部分を折り込み、オリジナルにしていけたらいい。

アイスブレイキングから人権につなげていく進め方は大変参考になった。ぜひ取り入れていきたい。

他の地域の人との交換会が出来たことは収穫でした。



## 知っていますか? 親学習チーム

上都賀地区には、親学習プログラム指導者研修修了生によるチーム (鹿沼市「親学習チームかめま」・日光市「親学習チーム日光」) が結成されています。就学時健診時や入学保護者説明会、家庭教育学級等で親学習プログラムを実施するなど、地域の家庭教育の支援に活躍しています。

